

(6) 分野ごとの自由意見

【生活・環境】 分野に関する自由意見

<交通安全・防犯に関すること>

- 町内での火災や事故等が発生した時放送網等で知らせてほしいです。

<防災に関すること>

- 海、山のある地域、人が考える3倍の災害的に必要な資源等が必要となることを、他市町村への応援を早急にできるかだと思います。
- 避難場所はあるが公園の場合など、避難してからの対策がない。例えば冬の夜など
- 水はいつも買って置いています。
- 災害発生時（特に津波）の避難場所への経路が整備されていない。
- 国道に出るまでの道路が一本だけなので災害時不安
- （災害・避難の件に関して）地区全員が分かる様お話し合いみたいな事してほしいです。地区内あまりにも情報がない。80才以上の者です。
- 皆さん、災害や緊急時の備えはある程度準備していると思いますが、問24・25の事などは詳しく分からないと思います。町内・公報などでも出して、教えてほしいと思います。
- 各小学校や中学校などで1年に1回キャンプ（野外宿泊学習）をして避難時の最低限の知識を習得する機会があると良いと思う。

<治水・海岸保全に関すること>

- この頃大雨による洪水が多いですね。近くにフシコベツ川がありますが、以前十二間の川が氾濫し、災害対策として作った川ですが、最近大きな木や草が生え、また大雨が降った時、役に立たず氾濫するのは…と心配しながら通っています。付近の人に協力してもらって、業者+ボランティアで木を切ることはできないものかと思います。木が大きくなるまでほったらかした…と言う事で大変な事ですが…。
- 台風や大気が不安定な時、高波がテトラポットを超えてくるようになってきた。北のランプ亭付近に住まいの方は、近い将来住めなくなる可能性もあり、早急な対策が必要です。
- 災害に対する備えをもっと重要視してほしい。特に河川が多いので川の氾濫対策に重点を置いてほしい。

<ごみに関すること>

- ごみを減らすには、なるべく小さなゴミ袋があったほうが意識が高まると思います。雑紙の範囲が広がり、燃やせるゴミがかなり減ったので、指定ゴミ袋ももっと小さなものを販売してほしいです。札幌に住んでいたころは、5ℓや10ℓのものを使っていました。
- ごみを捨てる時に、何ごみか分からない時、白老町に住んで最初にもらったごみを捨てる時の表を利用しています。ですが最近、ビニールはあれ、紙はあれと分別の種類が増えたと思うので、もう一度新しいものを配布とかしてもらえるとありがたい。
- 白老川付近にまだまだゴミを不法投棄されているのが気になります。
- 世帯人数が少ないので20Lでは溜まらず夏場は生ごみが臭い。5Lもしくは10Lのごみ袋をつくるか生ごみを回収する日をつくってほしい。
- ゴミの分別は高齢者には大変すぎる。
- ゴミの回収について、ペットボトルの蓋があるだけで回収していかない。そのくらいは回収してもらいたい。
- 町内会で、ペットボトル・ビン・缶・紙・段ボール等すべて回収して、白老町が回収ポイントを出して、何か町内会で楽しめる事があれば…どうでしょうか？白老町の方からカンボジアなどに寄付するとか。集めた人達もボランティアの仕事してくれませんか。
- 我が町内はゴミ集積所が遠すぎる。白老町内には各戸にゴミ箱がある地域があるのに。
- 白老港の周りが汚い（廃材・ロープ・空き缶・網・ブイ…）

●私は船員をしています。普通の仕事では誰でも知ることができない仕事なので、ゴミ捨てやその他、普通ならできることができない。このような特別な仕事についていることをわかってほしい。

<環境保全に関すること>

●いつの間にか山が削られていてショック。雑木材をなくし太陽光パネル設置、どちらが環境に優しいのか？

●海岸はゴミだらけ、護岸で固めてしまう、流れをかえてしまうでは、他市町村と同じです。50年前の自然のままの美しい海が見られるだけでも人は集まります。白老港にできかかっている、砂浜の場所を大切に！排水？汚水？がしみ出して、海に流れ込むのは良くありません。

<公園・緑地に関すること>

●自然公園（特に虎杖浜地区）がなく自然のすばらしさが体験できない。

●子供を遊ばせられる環境が少ない。公園がない。

●公園の充実が必要、子供が安心して遊べる公園がない。

●公園・緑地は各町内会などが整備しているようだが、役場前を、花などでもう少し明るくしたらどうか。提言ばかりしていないで、自分たちも活動したほうが良い。

<土地利用・住環境・移住促進に関すること>

●3年前、白老に移住したときから感じていること、汚い町だなあ-という印象です。空き家が多いのと、その空き家があまりにも汚い・・・なんかならないものではないでしょうか？

●高齢化が進む中、空き家も増えているので、若者が住める戸建ての借家として提供すればと思う。

●安全、景観、その他の理由で空き家の取り壊し等抜本的に解決してほしい。

●ボロボロの空き家対策を早急にやってもらいたい。非常に危険だと思うところが多すぎる。住宅整備も必要だけど、まずやらなくてはならないのはそこだと思う。

●外灯が少ない場所には外灯を設置してほしい。

●公営住宅の整備と、若い世代や子育て世代が入居しやすいように料金も低めにしてほしい。

●東神楽町のように子育てしやすい町にすると移住促進につながると思う。

●勤めている方々が地元の方より他の町の方がいますが、これから働く人がいないのであれば、町営住宅を作って移住して頂いて住民税なども町に入るように考えたら～と思いますが！

<温泉に関すること>

●竹浦・虎杖浜の国道沿いの温泉を活性化してほしい。

●白老には恵まれたところが多いのに、その1番町民が助けられている、安い料金で入れる温泉が次々と閉鎖されて行くのはとても残念です。外部から人々を取り込むためにお金をかけて、町民が気持ちよく感じている温泉がなくなって、町民の健康に良い温泉をなくして！もっと町民ファーストであるべきだと思います。

<上下水道に関すること>

●水道料金が高すぎる。他の町から引っ越してきたが驚いた。

●他地域にくらべて上下水道が高い。

●水は冷たくて美味しいけど、水道代が高い。

●下水道について 曝気槽のMLSSについて 3000~5500 に保てるように SVI が 80~120 におさまるように、バルキングにならないように、調整槽の安定のため、糸ミミズの飼育・尿素（農協用）の定期的投入（1~3 kg）/週 余剰汚泥は脱水プレスは、フレーク錠にしてゴルフ場（ポロト）などの芝生の目土や、山手ゴルフパークの芝生の目土に利用すればいいと思うのですが..。

●上・下水道等、古いものからみなおしてほしい。

<道路に関すること>

- 国道（萩野駅あたりから白老方面に向かうところ）ひび割れの為なのか走りにくい。
- 管轄は違うのかもしれないが、国道のゴミが多すぎる。
- 脇道のデコボコ路面何とかならないか。
- 道路が部分補修ばかりでガタガタ
- もう少し全体的な道路補修をしっかりとってほしい。

<公共交通ネットワークに関すること>

- 交通が不便
- 病院、買い物、工大通学等にバスを利用しているが不便全町民が自由に利用できるよう時間的配慮が必要。他市町村も参考に。
- 公共交通の不便さ。タクシーの利用ができない（時間が制限されている）。
- 何するにも交通手段の確保だと思う。広報を見て参加したいと思っても、元気号と時間が合わなければどこにも行けない。見学会や外での活動は日曜日が多い。元気号を日曜日でも運行して欲しい。
- 高齢者達が免許を返しても安心できるような店や病院までの交通機関の充実。
- とにかくバスの運行本数を増やしてほしい。虎杖浜から登別まで 1 日 4 本は少ない。しかも、220 円ではなく 100 円くらいにしてほしい。
- 公共交通を充実してほしい。
- 体育館である運動にも参加したいと思うが交通手段がない。ボランティアにも参加したいと思うがこれも交通手段がない。

<除雪に関すること>

- 冬になり雪が積もると、うちの庭に除雪車が近所の雪を集め大量に置いて行きます。雪を置いて行くのなら固定資産税を割り引いてほしいです。
- 突然の大雪時の除雪開始時間が遅いので外出、通院が出来なく大変困っております。

<環境美化・衛生に関すること>

- 飼い犬・猫の糞に困っています。
- 早く水洗便所にしてほしい。
- 町の美化は全ての事に通じる。
- 猫・ハト・カラスが気になります。ヨコスト湿原に大型ゴミが捨てられていて、いつのまにか元ドライブインがゴミの業者になってしまい、悲しいです。ヨコスト湿原にも、観光白老としてもイメージが悪いと思う。早くドライブインを町が買い取るべきだったと思う。
- 猫のふん害が絶えず困っている。
- カラス、ネコ、もう少しへらして下さい。ネコのフン、カラスのなき声フン悪い事ばかりしています。野菜へのいたずら。
- 環境等に関し、広く行政関与し指導及びボランティア活動の参加等、理解を進める事が必要と思う。町内会活動に依存する面が多々見受けられる！！
- 住まわれていない家や空き地の管理の指導をすべきで、2020 年に向けて徹底していただきたい。廃墟と化した家は取り壊す補助をするような指導をしてほしい。住宅に隣接する土地には除草剤まくことを禁止して、草刈を徹底する。
- 雑草の伸び放題見苦しい。
- 水産加工に伴う悪臭に悩まされています。徹底した指導を希望します。
- 衛生的町づくりを。
- 竹浦・虎杖浜地区の 3 6 号線沿いの廃屋、今にも倒壊しそうな家屋は、白老のイメージダウンになっている。

<地域情報化>

- パソコンも使えず、白老を知るのは広報のみなので、よくわかりません。

<全般>

- 問 24、25 に対し P R コーナーイラストあればありがたい。
- 各項目に関しての実感があまりないのでよくわからない。(現在何をどのようにして、どのようになっているのか?)

【健康・福祉】分野に関する自由意見

<医療機関に関すること>

- 病気になった時、この町では安心して医療を受けられる場がないと感じている。
町立病院の対応は決して良いとは言えない。
遠くまで通院できる手段があるなら、できるだけかかりたくないと思っている。
- 病院の新築も大切ですが、それよりも職員の方たちの患者に対する接し方が大切と思います。
- 風邪くらいの病気なら町立病院。町外の病院にかかっています。他は安心して行く事ができません。
- 町立病院の入院を廃止し、外来のみのクリニックにすることも必要ではないでしょうか。
良質な医師の確保にもつながります。
- 町立病院にて循環器や脳外、産科など週 1 回くらいでも診療体制があればよいと思うが。
- 町立病院は個人病院ではないのでちゃんと機能して欲しいです。
診察できる科が少なすぎて、結局他病院に回されるので紹介状をもらいに行くだけの場所になっていると思います。
- 産婦人科が無い白老町では安心して子どもを産み育てやすい環境にあるとは思いません。
- 医療サービス維持・向上 (小児科・内科・できれば皮膚科はあってほしい)
- 産婦人科や小児科の医者がいない町に住みたい!とは思わないと思います。
あと病院のスタッフが不親切というか、感じの良い方じゃないという話しか聞きません。
- 医療機関が不足している。
- 医療過疎地に、人は住まないよ。
- 高齢化にむけて町立病院の充実は重要である。
- 町立病院の充実を図る。

<子育て支援に関すること>

- 子どもを産んで育てる母親に、もっとしつけの仕方や費用の面での助けがあれば?白老町の人口が増加するのでは?
- 子育て世代は過ぎてしまった為、現況を詳しく知らないのではわからない!!
- 環境が変わったのですが 20 年前は子育てしやすくとても良かったです。
- 子どもの医療費は 15 歳くらいまでは無料にしてもらいたい。それが実現されれば、子育て世代の人口は確実に増えると思います。
- もっと経済的支援があれば子供を 1, 2 人欲しいと思う。
- 子供の医療費補助を未就学児までではなくもっと広げてほしい。義務教育までずっととか。
- 子育てをする環境になってきていると思います。
- 親子で利用できる施設などがあるといいと思う (遊ぶ施設)。
- 子育て世代から見ると、高齢者の方への支援はたくさんあるのに、なぜ子育てに関しての支援は無いのだろうと思います。もちろん高齢者の方もああしてほしい、こうしてほしい、というのはあると思いますが、例えば保育料を年少~年長まで無料とするだけで、白老に留まろう、もしくは旦那さんの仕事は白老だけで子育てで支援が充実していないから住むのは苫小牧で良いやという方は減ると思います。実際にこう言って引っ越していかれた方をたくさん見ました。

<結婚支援に関すること>

●「結婚希望の実現」というのは、意図が良く読み取れません。白老町在住の男女同士で結婚させるのがベストなのですか?若者でも例え定年後に白老に移住された方でも年齢に限ることなく町に住んでくださる方は「宝」ではないでしょうか?「子孫を残す」ことを目的とした政策は、一住人としても受け入れ難いし、自分の子にも薦められません。

<ひとり親家庭支援に関すること>

●母子家庭・正社員でシフト制の為、土日関係なく働いていて子ども2人をこども園に預けているが、保育士不足で土曜日月2回の預かりしかしてもらえずとても困っています。ひとり親の土曜預かりを優先的にしてもらえる様に改善して頂きたいです!!

<障がい者福祉に関すること>

●障がいを持っている人を優遇しすぎでは。喫茶店で夕食、昼は出前、病院等送り迎え、ホテルに泊まってよさこい見学、果物狩り、野球見学等趣味にお金かけ放題、周りに居る誰より裕福な暮らしと感ずます。ある家族は障がいを持った子3人おり父母は程々の仕事につき1週間に2~3回外食(親だけの時もあり)1晩で2,3万円使い新車を買ってそれらを得意げに披露高齢者が置き去りにされています。

●自分自身障害者ですので自分がどうすべきか考えていますが、本当は皆様にお世話かけずに、と常に思っています。

<高齢者福祉に関すること>

●高齢者は、かなり支援されていると思う。自分も高齢者なのでありがたいと思っているが、あまり支援しすぎると当たり前になってしまい「おんぶにだっこ」にならないようにしないと。

●高齢者のゆくえについて、健康年齢が保たれている時期までは意欲のある方は色々な事に参加され楽しめているようですが、体調が崩れてくると老老介護があり「~をしたい」と思っても親が超高齢で介護を高齢者の子どもがしている現実とか、健康で好きなことを出来る高齢者の割合は例えば60~68歳~70歳。現実を把握できているのか疑問に思います。団塊の世代の高齢者問題で一時期混乱が生じる事が予想されますし少子化より大変で手がまわらなくなる事も予想されます。住みよい暮らしが出来るのか不安を感じます。

●介護保険制度の要支援者のサービスについて、白老独自のサービス提供に期待したが、今までどおりであったことが残念でした。要支援2の場合、通所回数を1回と2回を選ぶことができ、1回は3000円のセット料金、2回は6000円のセット料金と利用料金も変えることができると良い。

●健康福祉 高齢者にはよくいろんな事を聞かされます。例として、バスの時刻表の字が小さすぎて読めない。JRもバスも全てそうですが、ひざの曲がりや痛みもあるし、一人暮らし、この間はJR白老駅の階段10分以上。糸井駅で降りてタクシーでホクレンショップまで行き、タクシーから病院まで歩きました。タクシーさんもホクレンさんもお年寄りを大切にしてくれています。苫小牧はいろいろなところで大切にしてくれていますが、白老はなくなってきましたね。子ども達を育てるのは年配=先輩なのだから、大事にしてはいかがでしょうか。

●高齢化が進み、家から出ない人が多くなりました。外の光を浴びるような生活になればと思います。ネットワークづくりや、支援要請をまつのではなく、訪問を多くしてほしいと思います。

●高齢者の孤独死対策による在宅ケア等の充実と認知症や生活ケアの必要性

<全般>

●白老町健康や福祉への取り組みを知らなさすぎて何も言えない。そういう取り組みの情報はどこで知るのでろう。

●少子高齢化の対策

●高齢者の生きがいなど、個人でまったく変わらと思う。生活が苦しい人にもう少し手を差し伸べてください。

【教育・生涯学習】分野に関する自由意見

<保育園・幼稚園に関すること>

●幼稚園年長児の無償化はとても助かります。しかし、前もっての説明は必須です。説明を求めても園に丸投げ？とも取れる対応が一部であったとも聞いています。これは決定事項に従うだけなので「説明」は充分にお願いしたいです。

<小学校・中学校に関すること>

- 子供の教育は必須であり、これからの白老町を担う子供や若者の育成が一番大事だと思われる
- 教育…小学校の各校統一・中学校の各校統一 人間形成・学力向上のために絶対必要！！
- 子どもたちに教育をしっかりしてほしい。所得によって教育の格差があるならば、基本的な学力だけでも学校でしっかりつけさせてあげてください。
- 白老小学校・中学校に通っていましたが、恩師と呼べる人には出会えませんでした。以前同級生の結婚式で、中学時代の担任に大人になって会う機会があったが、悲しい気持ちになりました。そういう教師はこの街に多い気がします。10代の頃は学校というコミュニケーションの場しかないので、大事な成長の時期に出会う大人の影響力はかなりその後の生き方に関わってくると思います。のびのびと個性を出して生活できる開けた環境が必要だと思います。
- 小学校の早い段階から英語教育を行うと良いと思う。インバウンドに対し子どもが対応することでまちのPRや子供達の自己肯定感の確立など様々な効果が考えられます。
- 中学校の風通しが（生徒対先生対保護者の）悪すぎる。学校アンケートなどがきて書いて提出してもそれっきり。改善や工夫の努力がみられない。

<社会教育に関すること>

- お金がないのはわかるけど、図書館が貧弱すぎる。書店もない。浦河は小さな町だけど驚くような立派な図書館がある。毎日でも行こうと思う。白老は必要な時にしか行く気になれない。
- 社会教育分野は、1人1人の自己責任で価値ある生き方を模索すべきと思う。図書館の活用方法もっとフレキシブルに、例、飲食可、図書の一部（雑誌等）は消耗品。図書館をベースに若者文化（音楽会、詩の朗読、演劇等）をつくる。日本にないものを白老でつくる。Only one。
- 文化的な施設が欲しいです。パイプ椅子ではなくゆったりと出来る。

<民族共生・アイヌ文化に関すること>

- アイヌ民族ありきの政策、観光は長く続かない。町民全体の意思だとは思わない。もっとすべきことがあるはず。
- アイヌの特権が色々あると聞いている。それなのに、この町はアイヌだけなのか。シャモはどうでもいいのか。置き去りにしてアイヌのことばかり、どうなっているのか。他都市から引っ越してきてみて、あまりにもアイヌのことばかりに気を使いすぎていてうんざりする。だから白老町は発展しない。あまりアイヌのことで騒がず自然の流れの中で生活させてほしい。アイヌが苦労したのは昔のこと。今は平等に生活しているはず。アイヌばかり恵まれた生活は嫌気がする。
- アイヌ民族博物館が何度も訪れたいような場所になってほしい。白老町民であればみんなが知っているようなものを作って欲しい。
- 象徴空間の中心となっている役場の職員が、本当にアイヌについて理解しているのか疑問がある。
- アイヌ民族共生象徴空間…町民には何のメリットがあるのか、理解できない事があります。もっと以前にしないではいけない事、子供達が利用する通学路の見直し補修など一部分だけお金をかけているのが不満です。
- 極稀に外国人にポロトの道順を聞かれるため、できれば残していただきたい。

<スポーツ・レクリエーションに関すること>

- 誰でも気軽に参加できるスポーツのイベントを開催してほしい。

- 白老町のマラソン大会以外に他のスポーツ大会も開催した方が良いと思います。
- スポーツ(体育館・プール)に行きたくてもバスが不便で行けない。
- 体育協会は組織として機能していないのでは?何の仕事をしているかわからない。ゲンキングの説明など何もない、資料もない。数いる職員が何をしているかさっぱりわからない。スクールバスの利用範囲を広げてほしい。また、全町統合でスクールバスを出した方が税金がかからないし子供達も人数が多くなって良いと思う。少ない人数に対していちいち施設、学校職員にお金をかけるほど豊かな町ではないはず。
- うちの孫曰く、白老には何にもない。子供にも大人にも魅力のある町、もう少し遊べる所、アスレチックやボルタリングなどあったらいいなと思う。

<姉妹都市・国際国内交流に関すること>

- 社会人を対象にした国際交流の場を作ってほしい。
- カナダ、姉妹都市など、特定の人だけ楽しんでいるように見える。少し考え直してもいいのでは。
- ケネルとの交流事業がなくなったのはとても残念です。この先海外と交流する機会がなくなれば、学校で英語教育に力を入れたところで身にはつかないと思う。経験して興味を広げなければ、多文化に対する理解は深まらないし、言語も中途半端な受験対策程度で終わってしまう。
- 自身が1番努力が足りず、語学力もまったく無い国際感覚ゼロ人間です。そんな中ポロト公園が「人権」という旗を世界へ向けてかかげる2020年がもう目前となり、ゼロ人間はただただオロオロしております。そこで世界からのお客様をお迎えするスタッフが、他地域の国際感覚100%の人材が働くのならちょっと悲しいです。100%人材を、この白老から生み出すことが出来たら、白老の教育力は「満足」となるのでしょうか。

<人権・男女共同参画に関すること>

- 白老町は人種を重んずるすぐれた町です。教育とはまさに人種です。

<全般>

- 教育・生涯学習について、満足も不満もないというかわからない。白老で子育てをするメリットをもっと発信していくことも必要かと思う。
- どの様な生涯学習が実施されているのか情報等が少ない。コミセンが中心となっているようですが各地域にもそのような場所を提供してほしい。
- 白老は自然に恵まれているのですから、子ども達がもう少し外で遊び、山野に接したらと思います。スマホ・ケイタイデンワは流行とはいえ悪いですね。又、本屋さんがないということは、さみしいです。
- 今の時代「我さえよくば!」という変な個人主義が多々見られます。他人への思いやり、優しさ、いたわり等々。知力や学力以上に大切な事を学校ばかりでなく、一番大切な家庭(親子)から育ていけるよう行政としても関わってほしいですね。(例えば広報にそういうコーナーをもうけるとか…)
- 子供の習い事の一覧を作ってほしい。
- 長い間の生活体験で得た知識、潜在能力を有効に活用していないと感じる。

【産業】分野に関する自由意見

<産業連携・地場産品に関すること>

- 東京、大阪、名古屋、福岡に白老レストランを作るべき。
- 恵まれた自然環境と多様な食材を使ったレシピの開発を行い全国に発信してほしい。牛肉祭りも雨などに左右されないテント村(自衛隊のテントを使う)を作ってイベントを行ってはどうか。
- 水産業のブランド化をしてほしい。
- 卵は利用させていただいています。白老バーガー、ベーグルなどタラ子どこにあるかあっても高くて我慢のものです。味も知りません。白老ブランド対策は弱いと思います。
- 食のブランド化は生産者自らが積極的になるべき。行政主導では成立しない。
- 卵やしいたけはまだしも、牛やたらこは高い。ハンバーガーも一度買えば十分。地元が喜ぶ値段にして

欲しい。

●わかりやすい場所（国道沿い等）に道の駅等の商業サービスを建設し、地場の食材販売や食材を利用した商品を販売したりテイクアウトしたりできるような商品を販売していくと立ち止まる人が増えると思う（パンフレット等にしておけば白老町PRもしていけると思います）。

●最近ネット環境さえあればどこでも働ける仕事が増えている。（web デザイナーなど）インフラ整備がしっかりしていれば、フリーランスの若者がもっと移り住んでくれるのでは。

●白老牛はかなり知名度が上がっているが、それ以外はそれほどでもない。スイーツは集客力があるので、卵をもっと活用していけたらいいと思う。

●白老牛→高価。「晴れの日」の食材 ベーグル→注文後の製造などで、のぼり以外で目にする機会が少ない。存在を忘れてしまう…。牛肉まつりも町外者の参加が多いように、スポンサーがいない限り子育て世帯は牛肉には日常的に手は出ません。美味しいには重々わかっているけれど…町内に住んであまりメリットを感じません。

●白老牛は高すぎませんか、まだ一度も食べたことがありません。

●町民に白老牛の格安の販売が必要、年1回くらい。

●食材王国白老などと言われているが、日曜日友達が遊びに来て飲食関係の店がほとんど開いていない。

●地域ブランド商品は観光客向けであって、町民が日頃食事に取り入れて暮らせるものではないと思える。地元の味という感覚がうすい。町外に行くと人から「白老は美味しいものが〜」と言われるが、さほど身近な食材にはなっていない。

●ブランド品、とり、しいたけ、たらこ高い。特に白老牛は高すぎる。

●白老牛やたらこはTV ショッピングなどで出てたまに見るので、今後も地域ブランドをアピールして頂きたいと思う。本や服、CDなどは町内で選んで購入できない。しいたけなど、もっともっと活力あるよう町と協力して、元気な白老にしていきたいと思えますね。

●個人から見ると白老牛、たらこは地域ブランド品として有名だと思いますが、地方からドライブがてら買い物（牛・たらこ）に来て個人の販売所が多く、どこで買っているかわからない。町全体で考えた販売所（買・食）を1箇所にとめた販売所が必要だと思います。参考に〜伊達の道の駅、年間140万人来場するそうです。

●毎日の食生活は、ほとんどスーパーくまがい生協での買い物です。白老牛や白老の産物をもっと安く買えると良い。特に白老牛は高い。

●野菜直売所があれば便利で賑わうと思う。

●どのブランドも天候と関連している分野が多いと思われます。順調であっても災害など発生したら生産量も落ち生産出来なかつたりすることも予想されます。いつまでも活力が続けられるとは限りません。良い状態のときのこと蓄える対策も必要だと思います。活気があるということは老いも若きも働きやすい住みやすいまちがあるということで少子高齢化どうにかしたいですね。

●牛押しはもうどこもやっているの他の食を考える時期だと思う。牛は毎日食べない、買わない。

●ブランド力が上がると価格も上がる傾向あり、住民自体が利用少なく手が届きにくくなる心配。特に白老牛、海産物

●白老牛等地域ブランド等は地元住民には格安で提供し、観光客にはふさわしい高値で販売する。それだけでも白老に住む魅力は高まり、活性化に向かうと考える。

●白老牛を道内ではなく、道外にもPRしてほしい。

●白老の食材がそろってお店とそれを食べる事のできる所があるといいと思います。

●白老ブランドを安くしてほしい。白老は物が高い。

●現実的に高いブランド品にこだわらず。安いオーギービーフで十分である。

●ひとつひとつのブランドは素晴らしくなったと思います。これらをまとめて発信する、売り込む、広げる力が不足していると思います。海外にも出せるものだと思うので、量・種類をまとめるには、やはり生産者の結束が必要。

●美味しく新鮮な食品がたくさんあるので、もう少しCOOPなどにどんどん出して、ブランド力アップさせて地域起こしをしてほしいと思う。

●6次産業化への具現化

- 食材に関しては価格が高い様に感じます。
- 独自の販売ルートを確立し、町として推進すべきではないか！
- 例えば白老牛はブランドで売っているかもしれないが、はっきり言って高い。安い方を買う。
- 白老町の食材は高額なものが多く地元の人には利用しないことが多い。
- ブランド化は大変に良い事。しかし、タラコのことにより年金生活者や所得の少ないものにとって手が届きづらくなってはさびしいです。
- 町民が口にするには高値のような気がする。
- 「バーガーベグル」から違うものに変えてみてはどうでしょう？ 300～400円で買ってすぐ食べられるもの。150～200円なら、さらに売れますよ。
- 町内の名産品を誇大に宣伝するのは良いが、名におごらず、高い品質を目指すべきだと思う。
- 牛肉は高く買うことは出来ません。タラコ、鶏肉は時々買いますが牛肉がもう少し安ければ食べたいです。外国産しか食べられないので地元のひとに食べやすく提供してください。年に一度でもいいのですけど。
- 白老は肉や魚があるが野菜がない。田畑があればいいと思う。景観もよくなる。
- 温泉を利用したマンゴーなど（果物）の栽培は？すでに釧路ではチャレンジしていると聞いています。
- 白老牛は有名ブランドだが高すぎて手がでないと町外の人から言われたことがある。
- 白老町は『食材王国』ではないと思う。このフレーズで自己満足していて他の地域を見ていないことの証拠だと思う。
- 地域ブランドの高価格商品は当たり前だが、安くて、旨くて、誰もが喜んでもらえる商品の開発、センター（技術者）の充実を図ることや歴史的背景をもたせる商品の開発が必要
- 私は、色々な場所で白老牛、虎杖浜たらこ、鶏卵やしいたけをアピールしている。アピールが大事。
- お土産に持ち帰りやすい白老町の食材を使ったお菓子ブランドがあってもいいと思う。
- 食材王国をうたっているわりに地元のものを買う場所や食べられる店が少なすぎる。
- 美味しい食材を入手する手段が限られていると感じる。もっと身近な所で近隣の市町村等にも常時置かれていると良い。
- 食材王国を目指して、観光客を増やすこと。

<道の駅等物販施設に関する事>

- 道の駅中心とし温泉・自然（海・山・クッタラ湖）。PRするものがない。
- 道の駅早急に建設を
- 白老にはたくさんの地域ブランドがあるのに、それをいかしていないと思う。道の駅を駅の裏側に作り、道の駅に来たから、民族共生の空間に行ってみるか？民族共生の象徴となる空間に来たから、道の駅にも寄ってみるかと思わせる。人の来る所に、人の集まる場所を作る。白老発展のために、役場の方々には頭をひねって色々な考えをしてほしいと思います。白老の食をいかしてほしい。
- 道の駅を希望します。
- 道の駅を作れたらもっと多くの人々が来るようになるのではと思いますが
- 他地域より白老町内へ人を呼び込む努力が少ない。各個人での販売が主となっている。もっと全体で全食材をPRすべきである。例：道の駅、朝市
- 白老町の魅力を発信できる足を運ばせる事ができるたくさんいい素材があるものを活かせる道の駅を早期に造る計画をすべきだと思う。
- 特産品をまとめて一箇所で買う場所がない
- ぜひ白老町に道の駅を作るべきだと思います。子どもも遊べる公園が一緒ならなお人が集まると思います。

<雇用に関する事>

- 若い人でも働く場所が無いのに、年寄りに合う仕事なんか無いけど、グランマのように70、80になっても働く場所さえあれば、元気な年寄りには沢山いるので何かアイディアがあれば動き出すと思う。白老の産業にも寄与するでしょう。

●雇用の拡大に何をしようとしているのか。具体的に何をしていますか？住んでいる人たちが白老のことを魅力的だと思っていないと観光客にも伝わらないと思う。すばらしい町だということをもっと町民があらためて知ることが必要だと思う。

●若い人達の働く場所があれば町も活性化するのでは。

●働きたいけど働く所がない今の仕事、冬道が怖いので違う仕事に変わりたいが働く場所が無い。

<港湾に関すること>

●白老港の活用—全ての分野に

●港湾事業は必要なのか？経費が多い。

<企業誘致・商工業に関すること>

●発電産業などに土地を貸したら返してもらおうに大変だと思う。土地の利用には十分将来を考えた上で利用させるべき。誘致企業はどこでもいいと考えず町の土地利用をキチンと考えてすべき。

●企業—今の町議たちはそもそも中央とのつながりのある人は居るのでしょうか？昔の町議は町のために企業を誘致して今の町が成り立っている事を知っているの？一つ一つと企業がなくなり……。今ある企業も一生懸命努力しているのに町議はそのために何をしているの。無くなってからでは遅いですよね。子どもたちが白老で家族を持ってずーっと住める街を望みます。

●地元の産業を生かすことが大事。補助金のバラまきは疑問が残る。

●企業誘致にもっと注力するべき

●駅の北側に大浦木工場があるが、広大な面積で町の中心部となるべき位置に木工場があるなど信じられない。町を発展させ、都市化させビル化、商店街の建築が町の求められる事と思います。あれでは村の集落と同じ。木工場は広い山の方に築けば良いと思う。

●太陽光で町全域をまかなう町づくりなど自然エネルギー自給自足の町として売り出せばよい。

●白老の駅前ばかりでなく、萩野～虎杖浜に商業施設を増やすべきだと思う。(コープがつぶれてからすごく不便)

●とにかく安定した企業の誘致が重要。

●若者がもっと興味の持ちやすい店舗や施設がほしい。

<観光に関すること>

●今となってはポロト観光を成功させなければ！2月小樽駅前の恐ろしいほどの外国人観光客を見て、なぜこの1/10でいいから白老駅に来てくれないのかとガクゼンとしました。2020年、本当に白老にもあの様な観光のお客様が来てくださるのでしょくか…。白老町に自信はあるのですか？失敗する姿しか目に浮かびません。この事業が成功すれば、海の幸・山の幸、白老の食材が世界に知られて、若者の職場も増えて町は発展するでしょうし、福祉・教育の分野にもつながっていくと思います。失敗しないでください。

●白老町内に宿泊温泉が少なすぎる(竹浦・虎杖浜まで行かないとならない)宿泊温泉付きの道の駅を作るとか、旧厚生年金施設も何か利用できる方法を考えた方が良いと思います。白老町内に日帰り温泉を作る(ポロト温泉がなくなり不便)※丸一日のんびり、ゆっくりできるスバが理想。白老町は馬も有名なので乗馬体験や、馬とふれあえる場所があるといい。

●「白老牛」でかなり道内の観光客を引っ張ってこられているとは思いますが、ただそれしかないのも、せっかく観光に来て他に行くところがないのもったいないと思います。アイヌ博物館は現時点で何回も行きたいと思う方は少ないだろうし、タラコを買いに行っても外国産しか売っていない。卵も特段おいしいとは感じませんし、しいたけはどこで買えばいいのかわかりません。

●観光客の誘致やいきいき46のところにあるホテルはどうするのでしょうか。

●最近、白老町中心部は街並みもきれいになってお店も変わってきたなど少しは感じますがパッと目につくのは卵を基本としたスイーツ類ばかりに感じます。白老町は縦長で虎杖浜から見ると同町と思えないほどに温度差を感じます。もう少し海を基本としたテーマもあると良いかと思っています。

●札幌方面から来る方々なら、ドライブで道の駅を利用したいと思います(白老町の肉、魚、野菜、卵など…すぐ買える)。道の駅もキャンピングカーとかが利用できるようにして、国立アイヌ民族博物館をみて、

今は使えませんがポロト温泉を利用し、町内での買い物を楽しんでもらう。そんな風に利用していただくと良いですね。

- クッタラ湖を観光資源として再生できないか。
- 温泉が白老町のメイン。温泉をアピールできる環境なので、世界に発信することだと思います。
- 竹浦・虎杖浜と良い温泉があるので、少し駐車場を整備してほしい。
- マスコットキャラクターで PR し、観光客の認知度を高める。登別温泉より虎杖浜温泉の方が泉質も良く好きだが、客足が減り、閉まった所が増えたので寂しい。

<水産業に関すること>

- 農業には力を入れているが、水産業にはイマイチ。もっと、色々な材料のブランド化が必要と思う。
- 白老牛ばかり宣伝するのではなく、漁業をもっと宣伝してほしい

<イベントに関すること>

- 白老港祭りで行う、花火5000発の継続実施をお願いします。
- 白老牛肉祭りをやっているが、主体はどこですか？町として行うのであれば、町内生産、加工物品を同時販売などしては！町行政としての取り組みを切に願う！
- 今年の港まつりの花火は5000発ということですが、いつもよりお客さんが多かったと思いますが、花火のクオリティは最低だったとおもいます。期待をうらぎるのが上手な町というか今回のことでも、予想はできたというかこれが白老町だよなと町民は思っていると思います。もっといきいきと開けた町になっていけば嬉しいと思っています。
- 港祭りの花火大会での5千発は本当なのか？嘘は良くないと思います。町の信用に関わります。

<全般>

- 一般町民に対して、十勝ワインまつりのように年に何度か PR を兼ねたイベントを開催し活力を養うとよい。白老の自慢できることを大いに PR するとともに、膨大な資金をつぎ込んだ白老港を大いに活かすことと、白老の自慢できることを単なる点と点で終わらせるのではなく、互いに線と線で結びつけながら町の活性化を図っていくことが大切であると考えます。ダラダラと時間ばかりかけるのではなく、早く思い切った活性化に向けた取り組みが必要である。ダラダラでは、尻貧である。
- 発信のしかたに疑問がある
- 一部の人が恩恵を受けているような気がする

【自治】分野に関する自由意見

<協働のまちづくりに関すること>

- これからはスイスやデンマークなどの福祉国家のように、中央集権から地域主権になるので町内会の結束を努めたい！
- 町内会が一部の役員（古くからいる）の私物化という問題を抱えていると耳にしたことがあります。移住者が疎外感を感じることをないよう、クリーンで協力しやすい町になればと思います。
- 白老は自然に恵まれ空港にも近いのですから、やり方でもっと発展すると思います。商店の人達がもう少し町の発展を考えてくださるといいと思います。
- 町内会の体質がおかしい。小さな町に多すぎるし、体制ができていない。
- 町内会活動について高齢化により役員の人材不足、統合の検討を急ぐべき
- 隣近所同士の挨拶・交流がない。顔も見たことがない、話もした事がない人が多い。
- 町内会の存続は難しいと思う（高齢化のため）。何か方法がないか。
- 町内放送が聞きづらい。はっきりとゆっくりと大きい声で放送してほしい。
- 多世代が交流できる場所を作るべき。

<行財政運営に関すること>

- 白老町を一つの会社として考えるなら、専門家（経営コンサルタント）などに町の建て直しなどのアドバイスをしてもらうのはどうでしょう。
- 町組織について一部長制度の復活で庁舎内の意識が変わる！
- 私の見知る限り、行政の職員も一町民であることの意識がなさすぎる。
- 私自身も高齢者に近くなってきているが、若い人たちの方に行政サービスを厚くした方がよいのでは。高齢者は平均的に甘えすぎている。
- 全体的な事は難しさを感じます。どこかの絞った方が答えやすいですし行政が全部動けるとか実施出来るとは限りません。
- 役場の環境は大変良いと思う。バランスシートは？
- 海外から来る観光客に対して、日本のルールを教えた上で来てほしい。町のみんが窮屈になるのは望んでいない。役場の受付の人の私語は好ましくない。道内から人材を雇ってほしい。
- 人口流出を防ぐ行政
- 観光に関しては十分に評価出来ますが、高齢化が進む中若者が魅力を持てる町づくりを強く推進してほしい。
- 白老駅付近の事ばかりで。白老は広いです、竹浦と虎杖浜の事も考えて下さい。
- 本町に一局集中して他地域の閉塞感がする
- 全町で住民減が更に進んで行きます。若人が働ける環境を行政主導で進めてください。町内会に頼る行政を少なくし、町議の活動を活発にして町づくりを進めて欲しい（町内会員の減・高齢化が進んでいる）
- この地に住んで3年目。近所の方々、そして白老町を知る為、身近なところからゆっくり始めている為、行政目線までのことまでは、正直わからないです。
- 町立病院も循環バスも外部のコンサルタントに丸投げしないで、ここに暮らす人たちが真剣に「考える」ことが必要だと思う。
- 町のコンパクトには重要、道線が横に長いためまとまり感がない。廃屋を早く処分しないと観光面からみて景観が汚い。シャッター通りなんとかしないと、民族博物館どころでない。JR少ない駅汚いどこにお金使っているのか？防犯は駐在所、消防は港。普通は町内。何が安全？
- 人材活用の面で遅れている。うもれた人材を発掘して活用すること。（役場職員、議員、閉鎖的、縁故的。）
- （施策）目標はよいが、現在どのようになっているのか。今が分からない。
- 役場の方は庁舎から出ず、学校の先生は地域に顔を出さず、教育委員会はパソコン画面から離れずでは、誰も参画しないこととなります。いくら企画がすばらしいものであってもです。熱意を今以上に持っていて、個性的に動き回って、年寄り、若者を導いてくれる人がほしいですね。

<広報広聴に関すること>

- 町報で事件・事故・お知らせが有ると良いと思います。良い事・悪い事、子ども達のためにも優しさをお手本にしたいです。伝えて行く事とても大切だと思います。生きているすばらしさ！！人生は長い様で短いです。スピード時代もう少し国へ声を上げて良いのでは！？
- 町内会に入っていない世帯にも町広報を配布すること。また、町内会経由を廃止し新聞折り込みにする。
- すべてに書きましたが町民の7割は広報誌で町の情報を得ていると思います。広報誌のレベルアップなどで情報提供。今回のようなアンケートで町民の意見を集約することには大賛成です。町に対する改善要望記入欄などあればよかったです。
- 広報誌での詳細情報よろしく願います
- 町民は広報でしか知り得ないことが多いです。広報誌の充実願います。
- 広報誌での情報を詳細にレベルアップ
- 地域に何があるのかわかりづらい。白老町全体ではなく（白老・社台・萩野など）それぞれの情報をまとめないといけないと思う。
- 町の情報は広報誌などでしか知る事ができません。広報での情報伝達充実していただければ十分です。

<全般>

●どの年代も安心できる街づくりができていない。人口流出が多すぎるので、自慢できる部分はなさすぎる。一人暮らしできない。

※全般に関する自由意見

<このアンケートに関すること>

- 私は、このような調査に何故にしょっちゅう選ばれるのか疑問です。そのうえ見返りが何もない。もう無記名でなくバイトにしてほしいくらいです。
- このアンケート、難しくてよく分かりません。何で私を選んだのか、参考にならないと思います。
- 勝手な事ばかり言いました。申し訳ありません。このアンケートに関わる皆様に心からご苦労様とありがとうございました。白老町が永遠に輝いていけるよう願っています。
- アンケートのボリュームが大きい、もう少し中身を吟味してほしい。
- このように平面的なアンケート調査をどのようにまとめ、活用するか疑問です。
- アンケート量が多すぎ
- 問が多すぎ。文字が多いので読むのが大変。白老に長く住んでいない自分にはわからない、関係の無い問が多くて困ります。
- 高齢者なのであまり内容が良く分かりませんでした。失礼します。
- 全体の調査内容が多いと感じます。各分野に分かれて深くやることも必要ではないでしょうか。
- 細かすぎるアンケートだと、なかなか答える気になれないし、分かりにくすぎる。このアンケートが町づくりに反映されているとは思えません！無駄な経費を使っているのではないのでしょうか。
- 調査票が見づらい、分かりづらい。
- 本当に良いアンケートでした。私のこれからの生き方の目標になりました。

<その他町民から寄せられた意見>

- 意見は大して無いのですが、「無い」のは只関心が無いからか又は、関心が持てないからなのか不明です。
- 白老の大企業が役場という変な町です。
- 町職員いない。
- ガソリン代
- 若者に魅力ある航空大学の様な環境作り
- 現在、運転できて買い物に不自由していないが、そのうち運転できなくなった時、どうするか？と不安を感じている。
- 若い人が沢山住みやすくし、そこから子供を通していろいろなことに参加しながら、白老町の良い所を広げていけたらいいと思います。
- 白老の町を見学しようと思ってもらえる特徴のある町。四季を通して美しい街並みの町。
- 以前は虎杖浜にも安いプール施設があったが無くなったので大変不便

<町民からの提案関係・感想・ジャンルをまたぐもの>

- 太陽光パネルをあれだけ設置しているのだから町全体を太陽光エネルギーでまかなえるような町づくりをすると自然派の人たちの移住先として選んでもらえるのでは？全面的に力を入れて取組んで良い分野では？
- 白老駅の裏側にポロト公園がある点について、観光客側としては、山側に降りてポロト公園へ行くほうが便利。町側としては海側に降りて大町商店街(屋根のない美術館など)を楽しんでほしい。駅舎にエレベーターを設置すべきだと思うがJRとの兼ね合いは困難なのか？
- こんだけ素敵な自然がたくさんある街なのに、それを生かしたものが何もない。クッタラ湖は水質で全国に誇れるものを持っているのに、クッタラ湖の水を売ってるところはないし、湧き水も飲んでいいものなのかどうか不安。せっかくハイキング等に行ってもトイレは使用できないし、水のキレイさもあまり実感できない環境にあると思う(ボートに乗れば体験できると思う)。ポロトのモール泉も入浴できなくなり、

高級温泉に生まれ変わる予定らしいが、大衆温泉との併用営業はできなかったのか疑問。自然を感じようとポロトの森に入っても熊がいるみたいだ。

●産業施設の親しまれる港作りにも関連して、白老には売りになる物が少ないと町民が言うのですが、近隣市町村には無い、海岸、川辺、山を売ってはいかがですか。海に流れ込む、長い白老川や他の川の流域を大切に。昔、幼い頃、川尻と呼んで水遊びをしました。

●白老町の運動でき比較的新しい施設を含め老朽化している施設の建て替え一部のリフォーム例えば水洗トイレを様式にするとか施設の安全性を考えるとどうなのでしょう。節電は大事ですが手洗いの場所で清潔を保つ電動の手ふきが使えなくて、掃除用具もモップがいつまでも汚れたままの状態とか、財政難なので替えられない理由で済ませていいものか？寄付してくれる方もいると思うので呼びかけをお願いしてもいいのでは？スポンサーになってもらえる企業があるのではと勝手に思います。2020年白老から世界へアイヌ文化を発信するのですから。

●ポロト湖の温泉を復活させ、熱いお湯とぬるいお湯の湯船2つと、洗い場と脱衣場を広くして、高齢者が運動できる温水プールを作ってください（再度お願いします）。

●昨年、初めて秋祭りを見に行きました。よさこいソーランの踊り手達が、全道から来て戴いてとても素晴らしかったです。ところがコミセンも体育館も、役場本庁舎も完全閉鎖。参加者や観客はトイレに困る始末。男はしらず、若女性の踊り子は大変だったでしょう。他の市町村から折角お越しいただいているのに町当局、観光・商工会議所には「おもてなし」の精神が欠如しているとしか思えません。

●JRの増便を進めて人を呼ぶ作戦が必要である。生活関連企業が進出してくることにより税金も増える。（住宅が建設され、民税、資産税の増が望める。）

●2020年の国立アイヌ民族博物館、国立民族共生公園の誕生は、近年にない観光振興のベストチャンスです。そのためには、幹線道路（国道36号線）の苫小牧から室蘭までの完全2車線化と自転車道を設ける。さらには、国道から見える廃墟と化した建（白老町が特に多くて美しくない）物を全て撤去することが必須です。美しい牧場、水鳥が来る海辺、オーシャンブルーをPRできるように。

●萩野児童館の活用、児童が少ない今日、老人たちが自由に使用できる様にすべきです。人の教育に力を。病院を診療所にする話があるが、診療所になったら白老町もさびれて行くのみ、若者は入居しない。

●町外よりも、むしろ町内に向けて、もっと白老の良さをアピールした方がいいような気がします。（観光地としてよりも、住むところとして素晴らしいと思う。）

●白老（日本）の行く末を見透かす「目」を強化し情熱をもって「知恵」をしぼればこのマチの活性化は実現する。

<接遇・問い合わせ対応に関する事>

●もう20年以上も前になりますが、白老に引っ越してきて右も左も分からないときに、役場の方の親切な態度、やさしい言葉使いに、すっかり不安が消えた事を昨日の様に憶えています。役場は白老町の玄関なので。今も皆様の頑張りに感謝しております。

●町職員の方たちの対応が以前と比べてとても良くなってうれしく思います。

●相談できる場での専門性が低い。

<行政へのメッセージ>

●自治の皆さん頑張って下さい。ご苦労様です。自慢できる役場でいたい。ありがとうございます。

●新規参入ももちろん必要ですが、その前に既存の産物を是非フル活用してください。人材も、モノも。町民に頼って下さい。

●職員の皆さんは一生けん命働いておられると思っています。これからもよろしくお願いします。

●高齢者の知恵と知識をもっと活用してほしい。

<総括意見>

●大変な宿題を頂きました。改めて考える時間を頂きました。

●洞察力、決断力を養う事。

●感謝！